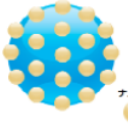
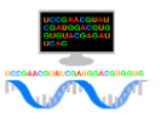
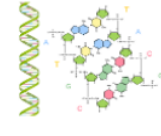
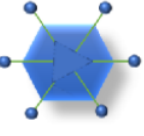



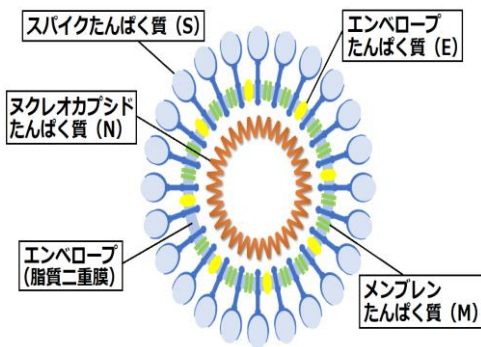
# 懸念される変異株(VOCs; Variant of Concern) 注目すべき変異株(VOIs; Variant of Interest)

ワクチンを接種することにより、あらかじめウイルスや細菌(病原体)に対する免疫(抵抗力)を作り出し、病気になりにくくします。

◀ 新世代型ワクチン

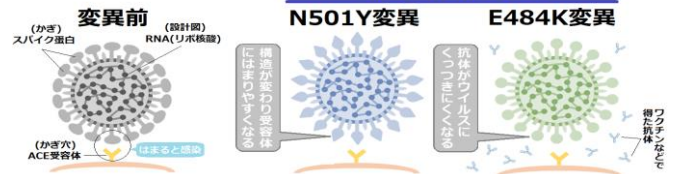
成分ワクチン	核酸ワクチン		ベクターワクチン	その他
遺伝子組換えワクチン	設計図を用いる			
ナノ粒子型ワクチン	mRNAワクチン	DNAワクチン	ベクターワクチン	抗原提示細胞ワクチン その他ワクチン
遺伝子組換えたんぱく質ナノ粒子技術を用いた安定した原材料	病原体成分の設計図をRNAとして投与する	病原体成分の設計図をDNAとして投与する	病原体成分の設計図をベクターウイルスにのせて投与する	その他
				
新型コロナ ・Novavax	新型コロナ ・ファイザー ・ピオンテック ・モデルナ ・第一三共		新型コロナ ・アストラゼネカ ・ジョンソン&ジョンソン ・Sputnik エボラウイルス	

## 新型コロナウイルスの構造



mRNA ワクチンは、ウイルスの表面に存在し感染の成立に重要な役割を果たす**スパイク(S)蛋白**に対する抗体を誘導することで、COVID-19の発症予防効果を発揮します。**スパイク(S)蛋白**に対する抗体は、新型コロナウイルスへの既感染およびワクチン接種後の抗体獲得を示す良い指標であり、ウイルスとヒト細胞との結合を阻害する中和抗体としての活性を有すると考えられています。

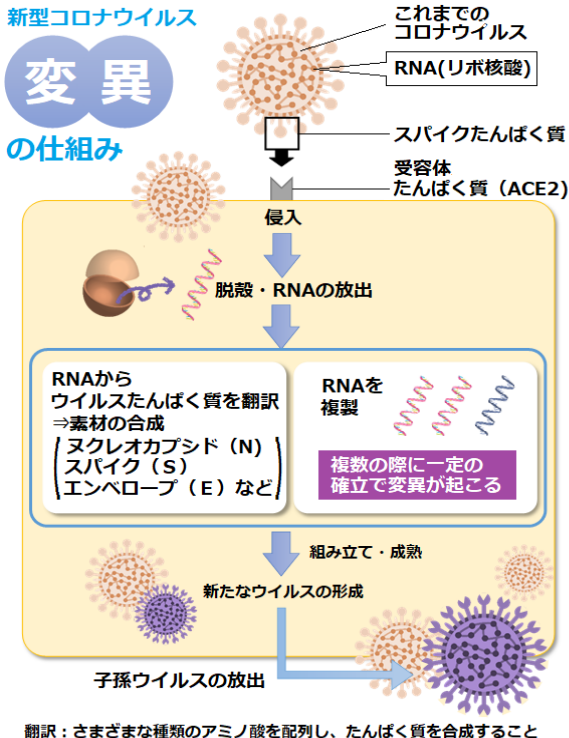
## 現在の主な変異株



第3号  
2021年8月  
編集・発行  
市立宇和島病院  
ICT

## 新型コロナウイルス

### 変異の仕組み



イギリス株  
「N501Y」変異  
感染力が強い  
重症化しやすい

南ア型 プラジル型  
「E484K」「N501Y」変異  
感染力が強い恐れ  
ワクチン効果の低下

インド株  
「E484Q」「L452R」変異  
感染力が強い  
ワクチン効果の低下?  
※特にアジア系

日本株  
「E484K」変異  
影響は不明  
海外では日本株とも...

◀L452R 変異 デルタ株による影響>日本人の6割が新型コロナウイルスに対する**免疫反応・ワクチン効果が弱くなる**

